

剣淵町産の米粉を 発信しよう

けんぶち産加工研究会の発足

米粉は昔から広く使われていた
り、小麦アレルギーを避けられる
などで、近年注目されていますが、
剣淵町産の米粉も3年ほど前から
道の駅絵本の里けんぶちで販売さ
れていました。これは東町の新見
輝行さんが個人で町外の製粉業者
に委託していたものです。

新見さんは、個人での研究に限
界を感じたことや、今までより剣
淵町をPRしていきけるようにと、
自らが中心となり農家、食品店や
飲食店などに従事されている方約
18名が参加した「けんぶち産加工
研究会」を平成22年11月29日に
立ち上げました。

米粉サブレ



山田菓子店

米粉入りパン



パンや雫

米粉入りあんぱん

剣淵町の米粉を使った商品
左の写真のとおり、剣淵町産の
米粉を使った商品が販売されてい
ます。現在商品化を研究中のお店
もあり、今後も継続した商品化が
できるよう、けんぶち産加工研究
会では米粉などの利用方法などを

玄米うどん・玄米そば



マルワカ食品

米粉のシフォンケーキ



道の駅絵本の里けんぶち

研究していきます。剣淵町が平成
22年度に製粉機を導入したこと
により、農作物の収穫を待つて、
夏はハト麦、秋にはライ麦などや
剣淵町産の野菜を利用した商品の
研究にも意欲的に取り組みたいと
話されていました。

行政相談委員

あなたの声を大切にします。



行政相談委員は、地域の身近な
相談相手として、国などの行政に
関する苦情や要望を受け付け、助
言や関係行政機関に対する通知な
どを行っています。

剣淵町では、次の方が総務大臣
から委嘱を受けています。

西町 澁谷 孝志 さん
(電話 34・2857)

◇お問い合わせ先

住民課生活保育グループ
(電話 34・2121内線412)